

交流する
いたてつ子
神出鬼没!?で活躍中

11月13日、小中学校
共用の多目的ホールで、
中学3年生によるメディア
講座「情報モラル」が
開かれました。受講した
のは小学6年生。中学生
が、アンケートの結果を
示したり一緒に話し合っ
たりしながら、スマート
フォンやタブレットの上
手な使い方、危険な目に
合わないための注意点な
どを、分かりやすく伝え
ていました。



「までの里のこども園」「草野・飯樋・白石小学校」「飯
館中学校」が並び建つ学校エリア。それぞれの園舎・校舎の建
物に、好奇心や想像力を豊かに育む工夫があり、数多く配され
たアート作品を通して身近に芸術と触れ合うこともできます。
また、園のホール、小中学校の各体育館や屋内プール、夏に完
成した園庭・校庭、時には隣接するスポーツ公園も活用しなが
ら、運動にも積極的に取り組んでいます。

そうした環境を生かしながら、校種ごとに展開する園生活・
学校生活ですが、運動会や発表会他、合同の行事などを通じ
て、ゆるやかにつながりを深めています。

このページには、園舎・校舎を飛び出した、この秋のお出か
け・交流のシーンを集めました。どうぞご覧ください。

10月29日、こども園の園
児達が、村のセンター地区
で、ハロウィンパレードを
行いました。いたてホーム
では、ダンスや歌も披露
して、お年寄りからお菓子
をいただきました。村役場
にはアポなしで訪問し、職
員の大歓迎を受けました。



園児のホーム訪問
は今年3回目。子
ども達の様子を見
て、うれし涙を流
すお年寄りもあ
ります。またぜひ来
てくださいね。



いたてホーム
小林明美 主任介護士

11月15日には、小学
校の図書委員、5・6年
生の7人が、休み時間
を利用して、こども園で、
大型絵本の読み聞かせ
を行いました。

絵本が好き!
読み方が
上手で
楽し
かった

ねえね(姉)も
来たよ。絵本
の小さいネズミ
がかわい
かった



つき組(4歳児)
渡邊凜生(りお)君(右)
佐藤玲奈ちゃん

春に生まれたばかりの学校
エリアで、子ども達がいきいき
と学び、活動しています。合
同発表会などを通して、さら
に大きく成長した子ども達。
先生方の温かな指導、絶え間
ない努力が、そうした姿を導
く様子もうかがい知ることが
できました。思いの込もった
施設に、子ども達の笑顔と歓
声があふれ、未来の息吹が満
ちています。

ここで未来を育もう

11月14日には、こど
も園の3歳以上児が綿津
見神社を訪れ七五三のお
詣り。お祓いを受け、千
歳飴をいただいてきまし
た。気持ちのよい快晴の
空の下、神社の前で記念
撮影。「健やかに大き
くなあれ」。子どもは村
のたからものです。

